

# 九条北小学校 校長室だより

NO.13 令和5年6月5日



6月は陰暦で「水無月（みなづき）」と言われますが、「水の月」という意味だそうです。田んぼに水を引く月であることが由来であるとか。大阪ではあまり見られませんが、田舎の、田植えが終わって、いっぱいに水を湛えた田んぼの風景が思い浮かびます。



## ★「夏のつどい」に向けて準備がスタート！★

令和5年度の「夏のつどい」を、6月23日（金）に実施します。（保護者の皆様の参観はありません。ご了承ください。）それに向けての準備が始まりました。まず、縦割り班活動で「各班のお店の内容と場所」を話し合いました。



## ★「あいさつ週間」～代表委員会による取り組み！★

6月5日（月）～9日（金）、代表委員会による「あいさつ週間」の取り組みが実施されます。すてきな挨拶をした児童には、カードが配られます。

1週間集めて絵を完成させてましょう！



## ★「あいさつ」は自分を変える 自分が変われば周りの世界が変わる！★

\*今日の児童朝会では、あいさつについて話をしました。

先週の児童朝会で代表委員より「あいさつ週間」についての話がありました。今日から、代表委員が、登校時に「あいさつ週間」の取り組みをしてくれています。

以前にも紹介したことがあります、ベストセラーにもなった「あなたの人生が変わる奇跡の授業」という本に、最初に書いてあるのが、「あいさつ」は自分を変える 自分が変われば周りの世界が変わります。1番最初に書かれていることでも、「あいさつ」の重要性が伝わってきます。

しかし、はじめはみんな一生懸命してくれるのに、だんだんできなくなってしまうということはありませんか。「先生が見ていないところではやらない」「あいさつ週間が終わったら・・」だんだん「はずかしい」「めんどくさい」となってしまうということはないですか？

そうではなく、

「あいさつ」が大事だと思う、その心が大事です。

みなさん、心を込めて「あいさつ」しましょう。  
「自分から」「笑顔で」「心をこめて」「相手の目を見て」  
あいさつをしましょう。



ぜひ、この「あいさつ週間」の機会に、「心のこもったあいさつ」を意識して過ごしてみましょう。

